

助役に影山辰男さん 収入役は渡辺清さんが再任

6月定例市議会最終日の6月27日、任期満了に伴う助役、収入役の人事案件が渡辺市長から提案され、全会一致で助役に影山辰男さん、収入役には渡辺 清さんがそれぞれ再任されました。

任期は、昭和62年6月30日までの4年間です。



外国からのお客さんを歓待する影山助役(中央)



助
役
影山辰男さん
(六十歳)



収
入
役
渡辺清さん
(六十四歳)

昭和26年4月、岩松村議会議員に初当選、29年3月には富士町と田子浦村、岩松村が合併し旧富士市議会議員を33年12月までつとめました。

33年12月、旧富士市役所に議会事務局長として奉職、37年から41年11月の2市1町合併後の45年まで市長公室長、45年から50年6月まで総務部長を歴任、50年7月1日付けをもって助役に就任、54年再任され現在に至りました。

住所は、岩本2026番地(旭町)。現在、夫人と長女夫婦の4人家族。

昭和17年5月、元吉原村役場に奉職して以来、吉原市保険課長、市民課長、課税課長、41年11月2市1町の合併により民生部長、市民部長、企画調整部長、50年7月に総務部長、53年6月から54年6月まで主任調整参事等を歴任、54年7月1日付けをもって収入役に就任、現在に至りました。

この間、富士市開発公社理事、固定資産評価員等もつとめています。

住所は、大野新田20番地の2(大野町)。現在、夫人と2人家族。

(おたずねします)
最近、市内各地で東海道新幹線富士駅設置促進のポスターが目につきますが大変よいことだと思います。

同駅設置が一日も早く実現されることを望むものの一人として、同駅設置の意義、促進状況を教えてください。

(一市民)

東海道新幹線富士駅の設置は、富士駅利用圏住民の日常生活の利便はもとより産業経済の飛躍的発展と文化交流、観光の振興等にとって極めて重要です。また伊豆、山梨県域を含め地域振興に及ぼす効果も大きなものがあります。

このため、富士駅設置に向けて準備作業に入るとともに、今年二月には同駅設置促進期成同盟会(会長渡辺富士市長)の組織を甲府市をはじめ身延線沿線市町村や西伊豆の町村も含め三市二十町四村に拡大しました。同会は、自治体・住民団体・商工団体等官民一体となつて構成されています。

現在、この促進期成同盟会を推進母体として、富士駅設置に向けて国鉄本社や関係機関へ陳情等強力な運動を推し進めています。

新幹線富士駅の早期実現を

